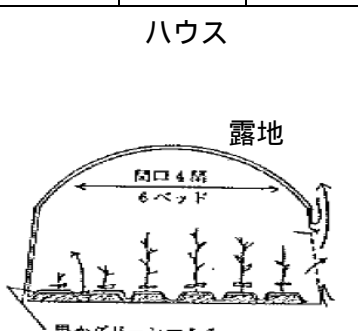
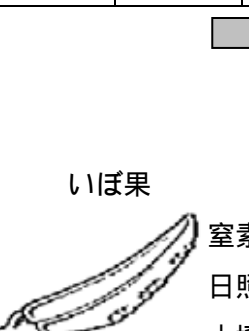


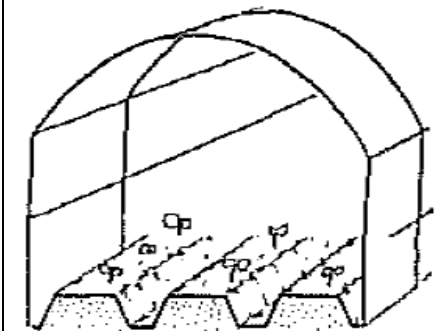


月旬	1 上中下	2 上中下	3 上中下	4 上中下	5 上中下	6 上中下	7 上中下	8 上中下	9 上中下	10 上中下	11 上中下	12 上中下	目標収量：ハウス1,200(5a)、露地1,500(10a) 秀品：85%以上																	
栽培体系	ハウス  露地  いぼ果  室素過多・不足 日照不足 土壌水分過多 曲がり果  病虫害 衝撃による傷 播種 定植 収穫											施肥例 (ハウス5a)		(露地10a)																
病害	・排水の徹底 ← 立枯病・すす病・炭そ病 → ・良質な有機物施用 ← ネコブセンチュウ → ← アブラムシ・ハダニ・フキノメイガ →											<table border="1"> <tr> <th>肥料名</th> <th>数量</th> <th>数量</th> </tr> <tr> <td>完熟堆肥</td> <td>0.5t</td> <td>1t</td> </tr> <tr> <td>CDU 複合磷加安 S682</td> <td>0~20kg</td> <td>80~120kg</td> </tr> <tr> <td>苦土石灰</td> <td>40~50kg</td> <td>80~100kg</td> </tr> <tr> <td>B M ようりん</td> <td>30kg</td> <td>60kg</td> </tr> <tr> <td>燐焼安加里 S604</td> <td>1回分現物で 6kg/5a 3~4回追肥</td> <td>1回分現物で 12kg/10a 3~4回追肥</td> </tr> </table>	肥料名	数量	数量	完熟堆肥	0.5t	1t	CDU 複合磷加安 S682	0~20kg	80~120kg	苦土石灰	40~50kg	80~100kg	B M ようりん	30kg	60kg	燐焼安加里 S604	1回分現物で 6kg/5a 3~4回追肥	1回分現物で 12kg/10a 3~4回追肥
肥料名	数量	数量																												
完熟堆肥	0.5t	1t																												
CDU 複合磷加安 S682	0~20kg	80~120kg																												
苦土石灰	40~50kg	80~100kg																												
B M ようりん	30kg	60kg																												
燐焼安加里 S604	1回分現物で 6kg/5a 3~4回追肥	1回分現物で 12kg/10a 3~4回追肥																												

栽培上のポイント	1、移植栽培 <table border="1"> <tr> <th></th> <th>ハウス 5a</th> <th>露地 10a</th> </tr> <tr> <td>種子量</td> <td>0.6 ㍓</td> <td>1 ㍓</td> </tr> <tr> <td>栽植本数 (仕立て)</td> <td>2,400 (2本)</td> <td>3,700 (2~3本)</td> </tr> <tr> <td>うね幅</td> <td>135cm</td> <td>180cm</td> </tr> <tr> <td>株間 (条数)</td> <td>30cm 2条植え</td> <td>30cm 2条植え</td> </tr> </table> <p>育苗 ・排水・保水性のある床土を多めに準備する。(PH6.0~6.5、EC0.3~0.7) ・種皮が硬いため、種子を一昼夜ぬるま湯に浸漬すと発芽が良くなる。(30)</p> <p>は種 ・セルトレー(50~72穴)かポリ鉢(2.5~3号)に3~4粒まく。 ・発芽適温25~30 ・発芽後は日光にあてる。本葉2~3枚時に定植する。 ・露地栽培で直播をする場合は地温が十分に確保できる、5月中旬以降が望ましい。</p>		ハウス 5a	露地 10a	種子量	0.6 ㍓	1 ㍓	栽植本数 (仕立て)	2,400 (2本)	3,700 (2~3本)	うね幅	135cm	180cm	株間 (条数)	30cm 2条植え	30cm 2条植え	2、定植準備 ・排水対策を徹底する。(特に転作田) ・定植10日前から黒かグリーンマルチを行い、地温を20以上に上げておく。  <table border="1"> <tr> <th>月日</th> <td>4/20</td> <td>4/25</td> <td>6/10</td> <td>6/20</td> <td>7/20</td> <td>9/20</td> </tr> <tr> <th>節数</th> <td></td> <td></td> <td>6</td> <td>8</td> <td>14</td> <td>32</td> </tr> <tr> <th>生育</th> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <th>過程</th> <td>タネまき</td> <td>発芽</td> <td>開花始め</td> <td>収穫始め</td> <td>最盛期</td> <td>終期</td> </tr> </table>	月日	4/20	4/25	6/10	6/20	7/20	9/20	節数			6	8	14	32	生育							過程	タネまき	発芽	開花始め	収穫始め	最盛期	終期	3、定植 ・鉢土を崩さないよう、軽やかに水する。 ・定植後、水稲の育苗用ビニール等で小トンネルを設置し保温する。(ハウス栽培や早い露地栽培では、冷たい外気により活着不良を起こしやすく、立枯れ等が発生しやすい) ・保温することで定植後の揃いを良くする。 ・日中30を越えるようであれば小トンネルの換気を行う。 4、追肥 ・1回目 1番花が開花したころ。 ・2回目 1回目から15~20日間隔で行う。 ・草勢が低下してくると葉の切れ込みが深くなり、開花の位置が成長点のすぐ下で開花するようになる。この状態では生育が回復しにくくなるので、こうなる前に追肥を行うこと。 ・草勢低下で早く効かせたいときは液肥を使用する(N成分で2kg/10a)通常であれば1kg/10a施用する。	5、かん水 ・乾燥には強いが、特に7から8月の極端な乾燥条件では草勢、品質低下が起こりやすいので、土壌状態を見て適時かん水を行う。 6、摘葉・整枝 ・収穫英のすぐ下の葉1~2枚を残し、その下の葉は摘む。 ・草勢が強い場合は、収穫英の下まで摘む。 ・草勢が弱い場合は、収穫英の下の葉を3~4枚残す。 ・梅雨明けまでは、極端な葉かきを行わない。 ・露地栽培では、側枝は放任でも可。 7、ハウス管理 ・草丈が30cmをこえたら昼夜共にサイド、妻窓を開けて換気を徹底し、徒長をおさえる。6月以降に大雨、極端な低温がこなければサイドは完全に開けっ放しにする。
		ハウス 5a	露地 10a																																												
種子量	0.6 ㍓	1 ㍓																																													
栽植本数 (仕立て)	2,400 (2本)	3,700 (2~3本)																																													
うね幅	135cm	180cm																																													
株間 (条数)	30cm 2条植え	30cm 2条植え																																													
月日	4/20	4/25	6/10	6/20	7/20	9/20																																									
節数			6	8	14	32																																									
生育																																															
過程	タネまき	発芽	開花始め	収穫始め	最盛期	終期																																									

品目： オクラ

ハウス・露地栽培

支店名 _____ 支店 氏名 _____

平成 年 月 日

月旬	1 上中下	2 上中下	3 上中下	4 上中下	5 上中下	6 上中下	7 上中下	8 上中下	9 上中下	10 上中下	11 上中下	12 上中下	目標収量：ハウス 1,200kg(5a)、露地 1,500kg (10a) 秀品：85%以上																		
栽培体系	ハウス													施肥例 (ハウス 5a)	(露地 10a)																
	病害	・排水の徹底 ・良質な有機物施用					← 立枯病・すす病・炭そ病 → ← ネコブセンチュウ → ← アブラムシ・ハダニ・フキノメイガ →							<table border="1"> <tr> <th>肥料名</th> <th>数量</th> <th>数量</th> </tr> <tr> <td>完熟堆肥</td> <td>0.5 t</td> <td>1 t</td> </tr> <tr> <td>CDU 複合燐加安 S 682</td> <td>0 ~ 20kg</td> <td>80 ~ 120kg</td> </tr> <tr> <td>苦土石灰</td> <td>40 ~ 50kg</td> <td>80 ~ 100kg</td> </tr> <tr> <td>B M ようりん</td> <td>30kg</td> <td>60kg</td> </tr> <tr> <td>燐焼安加里 S 604</td> <td>1 回分現物で 6kg/5 a 3 ~ 4 回追肥</td> <td>1 回分現物で 12kg/10 a 3 ~ 4 回追肥</td> </tr> </table>	肥料名	数量	数量	完熟堆肥	0.5 t	1 t	CDU 複合燐加安 S 682	0 ~ 20kg	80 ~ 120kg	苦土石灰	40 ~ 50kg	80 ~ 100kg	B M ようりん	30kg	60kg	燐焼安加里 S 604	1 回分現物で 6kg/5 a 3 ~ 4 回追肥
肥料名		数量	数量																												
完熟堆肥		0.5 t	1 t																												
CDU 複合燐加安 S 682		0 ~ 20kg	80 ~ 120kg																												
苦土石灰		40 ~ 50kg	80 ~ 100kg																												
B M ようりん	30kg	60kg																													
燐焼安加里 S 604	1 回分現物で 6kg/5 a 3 ~ 4 回追肥	1 回分現物で 12kg/10 a 3 ~ 4 回追肥																													

< 10a 当り >

月旬	1 上中下	2 上中下	3 上中下	4 上中下	5 上中下	6 上中下	7 上中下	8 上中下	9 上中下	10 上中下	11 上中下	12 上中下	栽培体系：ハウス・露地 品種名： _____ 種子量： _____ ㍓ うね幅： _____ cm 株 間： _____ cm 条 間： _____ cm (_____ 条)																	
栽培暦	<table border="1"> <tr> <th></th> <th>ハウス 5a</th> <th>露地 10a</th> </tr> <tr> <td>種子量</td> <td>0.6 ㍓</td> <td>1 ㍓</td> </tr> <tr> <td>栽植本数 (仕立て)</td> <td>2,400 (2本)</td> <td>3,700 (2~3本)</td> </tr> <tr> <td>うね幅</td> <td>135cm</td> <td>180cm</td> </tr> <tr> <td>株間 (条数)</td> <td>30cm (2条植え)</td> <td>30cm (2条植え)</td> </tr> </table>			ハウス 5a	露地 10a	種子量	0.6 ㍓	1 ㍓	栽植本数 (仕立て)	2,400 (2本)	3,700 (2~3本)	うね幅		135cm	180cm	株間 (条数)	30cm (2条植え)	30cm (2条植え)	3月15日 4月15日 5月20日 ~											
		ハウス 5a	露地 10a																											
種子量	0.6 ㍓	1 ㍓																												
栽植本数 (仕立て)	2,400 (2本)	3,700 (2~3本)																												
うね幅	135cm	180cm																												
株間 (条数)	30cm (2条植え)	30cm (2条植え)																												
栽培暦	記入欄： _____ _____ _____												<table border="1"> <tr> <th></th> <th>肥料名</th> <th>現物数量</th> </tr> <tr> <td rowspan="4">全量基肥</td> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">追肥</td> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> <tr> <td>_____</td> <td>_____</td> </tr> </table>		肥料名	現物数量	全量基肥	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	_____	追肥	_____	_____	_____	_____
		肥料名	現物数量																											
全量基肥	_____	_____																												
	_____	_____																												
	_____	_____																												
	_____	_____																												
追肥	_____	_____																												
	_____	_____																												

播種 定植 収穫